

令和7年1月 定例教育委員会 会議録

- 開催日時 令和7年1月23日(木) 午前10時00分 から 午前11時00分
- 開催場所 長井市役所 2階 庁議室
- 出席者 委員 土屋正人教育長、平田史彦教育長職務代理者、小野卓也委員、鈴木奈美委員、長沼真知子委員
事務局 竹田洋教育次長兼学校教育課長、高世潤教育総務課長兼給食共同調理場長、石田晃司給食共同調理場補佐、山内陽子地域づくり推進課補佐兼生涯学習推進室長、渋谷和志観光文化交流課長、鈴木幸浩健康スポーツ課長、今野透学校教育課補佐兼こども未来創造室長、長澤春香教育総務係長

○ 会議次第

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 日程報告

i 教育長及び各課日程報告

ii その他事務報告

日程第3 付議事項

① 令和6年度長井市一般会計補正予算(案)(給食共同調理場分)について

② 令和6年度長井市一般会計補正予算(案)(学校教育課分)について

日程第4 協議・報告事項

当月は協議・報告事項なし

日程第5 その他

1 次回の定例教育委員会の開催について

日時(案): 令和7年2月13日(木) 午後14時00分

会場(案): 防災研修室2・3

○ 会議の概要

■日程第1 会議録署名委員の指名

教育長は長沼真知子委員を指名し、出席委員から承認された。

■日程第2 日程報告 i 教育長及び各課日程報告

教育長及び課長等による日程等の報告後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 2月に少年会議が予定されておりますが、昨年の少年会議で「提案されたことは発表者を巻き込んだ形で実現に向けて進める」とお聞きしていましたが、実際に実行されたのでしょうか。

地域づくり推進課補佐 昨年は4つの提案をいただきました。一つ目、「黒獅子アイス」については、検討の結果アイスではなくなってしまったのですが、黒獅子にちなんだものを市内のお店に協力いただき作成してもらい、黒獅子まつりの際に

販売しました。二つ目、星型のこんにゃく「星コン」については、6月のあやめまつり、8月のくるんと1周年・70周年のにぎわいイベントの際に販売しました。「国際交流」については、70周年のイベントの際に来市いただいていた外国の方に、英語を使ってイベント内を案内したり、けん玉を体験していただいたり、市の魅力を紹介していただきました。最後に市内の飲食店の「スタンプラリー」については、10月にレシートによるガチャガチャとして実現しました。

委員 少年会議の発表者は参加されたのでしょうか。また、参加者は自分たちの提案が実現されたことを知っているのでしょうか。

地域づくり推進課補佐 発表者や市内の中高生に参加いただきました。都合により発表者全員には参加していただくことはできなかったのですが、全員に実現方法等については共有いたしました。

委員 実現可能性を考えたときに、突飛なアイディアは潰されてしまう心配がありますが、反面、できることだけを実行するのではこじんまりとしてしまうので、バランスはみる必要があると思います。

教育長 自分たちが提案したものが様々な人を巻き込んで一つの形として実現する、企業がそこに参画する、のが理想だろうと感じています。

その他に質問等はなかった。

■日程第2 日程報告 ii その他事務報告

教育長は各課長等に報告すべき事項があるか尋ねたが、各課長等からの発言はなかった。

■日程第3 付議事項 ①令和6年度長井市一般会計補正予算(案)(給食共同調理場分)について

給食共同調理場長による説明後、教育長は質問、意見を求めた。

委員 保護者の負担軽減に取り組んでいただいております。この「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」は継続してあるのでしょうか。

給食共同調理場長 令和4年度からは毎年物価高騰による交付金がありますが、今後継続になるかは国の判断になりますので、現時点では分かりません。交付金がいただけない場合は、市の一般財源からの持ち出しとなります。なお、本交付金をどこに充当するのかは自治体の判断になり、長井市は学校給食費の負担軽減事業にも充当することとしました。

その他に質問等はなく、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第3 付議事項 ②令和6年度長井市一般会計補正予算(案)(学校教育課分)
について

教育次長による説明後、教育長は質問、意見を求めたが、質問等が無く、教育長が承認を諮ったところ、全員異議なく承認された。

■日程第4 協議・報告事項

当月は協議・報告事項なし

■日程第5 その他 1 県美展・こども県展長井巡回展入場者数について

委員 他の市町村も同様の傾向があるのでしょうか。以前よりも参加している学校が少なくなってきたように思います。何に取り組むかが多様化し、学校独自の判断になってきており、県美展に特化するのとは難しくなっているのではないかと思います。その時代の「良い」と評価されている作品を見る、という意味では県美展はとても良い機会であると思います。

教育次長 市町村独自の賞を作っている自治体や統計グラフコンクール等を主眼にしていたり、力点を違うところに移している市町村も多くあります。加えて、今年度は新人戦と日程が被っており、中学生の参加については積極的に声がけしづらかったこと、また、猛暑であったため、自由に自転車で外を出歩くことを控えていたこともあり、入場者数が伸びなかったのではないかと分析しています。また、県美展は絵画という限定があることに加え、規定・規約が厳しく、今の子どもたちの作画や創造性、自由な発想を考慮すると取り組みにくさがあるという教員の声も聞こえています。

委員 実行委員の先生はどのようにお考えなのでしょうか。

観光文化交流課長 実行委員として入っていただいている先生からは、教育次長からあったことと同様の意見をいただいています。加えて、せっかく長井市で巡回展をするので、もっと見ていただく工夫をしてはいかがか、という意見をいただいています。

委員 中身についてはこれ以上上げることが難しいので、イベントと抱き合わせるなど、別の仕掛けが必要であると思います。ただし、そこまでして入場者数を増やす必要があるかについては議論が必要です。

教育長 価値観の見直しが必要な時期なのかもしれません。来場者が多いから良い、少ないからダメ、というわけではありません。少なくともアンケートからは、見た人達にとっては価値のある展示であったと評価をいただいていると思います。

■日程第5 その他 2 次回の定例教育委員会の開催について

教育総務課による説明後、次回の定例教育委員会は案のとおり開催することで決定した。

以上をもって11:00、1月の定例教育委員会を閉じた。

会議録署名

教育長

土屋 正人

委員

長沼 真知子